

私が起業した理由 ～ 創業4年目の今、伝えられること

長岡パワーエレクトロニクス株式会社 代表取締役

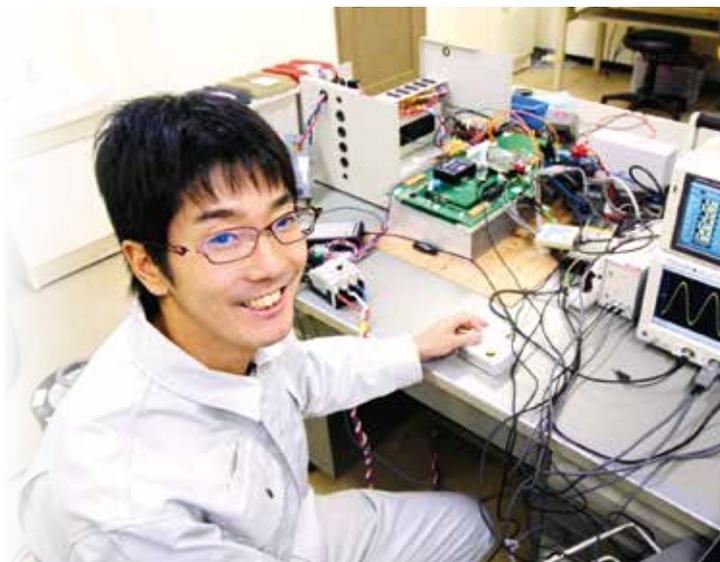
大沼喜也

YOSHIYA OHNUMA

みなさんはじめまして。「長岡パワーエレクトロニクス株式会社」代表取締役社長の大沼喜也と申します。私は平成25年3月にエネルギー・環境工学専攻で博士を取得し、平成25年4月に起業いたしました。会社設立から3年間は、学内にあるテクノインキュベーションセンター（NTIC）内のインキュベーションブースをお借りしていました。現在は大学の近くにある、ながおか新産業創造センター（NBIC）にて、社員5人で事業を展開しています。

弊社では、パワーエレクトロニクス機器の新技术に関する受託開発や研究開発を行っています。例えば、エアコンのインバータや太陽光発電のパワーコンディショナ、電気自動車の急速充電器など電気エネルギーを効率よく変換してコントロールする装置の小型化や高効率化を目指しています。主なお客様は電機メーカーや機械メーカーの研究開発部門で、現在まで30社以上の取引実績があります。また、継続的に新技术の開発も行っており、積極的に地域や国の補助金にも応募することで、これまでに6件採択された実績があります。

私が起業を志したのは時代に流されるだけではなく、自ら行動する必要性を強く感じたからです。学生時代にアメリカに半年間留学した経験から、私は日本が非常に平和であることに改めて気づかされました。極端な言い方になりますが、自ら何かを始めなくても生きていくことができるのが現在の日本だと思います。しかし世界に目を向けると、ものづくりはグローバル化され、様々な情報がインターネットを通じて収集できる時代です。今の大手企業では枠組みに縛られすぎて、若者が能力を十分に



発揮することが難しい状況にあります。資源の少ない日本が技術立国で有り続けるためには、これまでにない新たな取り組みが必要です。新たな価値を創造するチャレンジャー精神やハングリー精神が私達のような若者に強く求められています。

もしあなたが学生で起業を志すのであれば、ビジネス書を読むことや経済の勉強よりも今やっている研究活動をしっかり行うことです。長岡技大の技術は世界で通用する技術です。今世界で技術はどうなっているのか？問題点はどこか？何に価値があるのか？解決策は？それを実現するには？すべて自分で理解して行動する必要があります。これらは起業するための必須能力と聞いていいでしょう。受け身になっていませんか？自分にしかできないことを見つけましょう！

URL <http://www.npe.co.jp>



● 効率98% SiC マトリックスコンバータ(10kW)



● 薄型LED照明装置(AC-DC変換器が調光面に内蔵)

